

令和3年度

一般選抜（B日程）
学力特待生選抜（B日程）
入学試験問題

日本史

注意事項

1. 願書提出時に、この試験科目の受験を申請していない人は受験できません。
2. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
3. 解答は解答用紙の解答欄にマークしなさい。
4. 解答用紙にある「マーク記入例」と「記入上の注意」をよく読みなさい。
5. この問題冊子は、13ページあります。
試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。

九州女子大学
九州女子短期大学

I

次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

701年に刑部親王や藤原不比等らによって [1] が完成し、律令制度による政治の仕組みもほぼ整った。律は今日の刑法に当たり、令は行政組織・官吏の勤務規定や人民の租税・労役などの規定である。

中央行政組織には、神々の祭祀をつかさどる [2] と行政全般を管轄する太政官の二官があり、太政官のもとで八省が政務を分担した。行政の運営は、有力諸氏から任命された太政大臣・左大臣・右大臣・大納言などの太政官の [3] による合議によって進められた。

地方組織としては、全国が畿内・七道に行政区分され、国・郡・里（のち郷と改められる）がおかれて、国司・郡司・里長が任じられた。国司には中央から [4] が派遣され、役所である [5] を拠点に国内を統治した。一方、郡司にはかつての [6] など伝統的な地方豪族が任じられ、郡家を拠点として郡内を支配した。そのほか、京には左・右京職、難波には [7] ，外交・軍事上の要地である九州北部には西海道を統轄する [8] がおかれた。

律令国家では、民衆は戸主を代表者とする戸に所属する形で戸籍・計帳に登録され、 [9] 戸で1里が構成されるように里が編成された。この戸を単位として [10] が班給され、租税が課せられた。

問1 文章中の空欄 [1] ～ [5] にもっとも適切なものを、下の解答群からそれぞれ一つずつ選び、番号で答えなさい。

— 解答群 —

- | | | |
|----------|----------|------------|
| [1] 蔭位の制 | [2] 屯倉 | [3] 貴族 |
| [4] 公卿 | [5] 大宝律令 | [6] 国府（国衙） |
| [7] 守護 | [8] 神祇官 | [9] 出挙 |
| [10] 寄合 | | |

問2 文章中の空欄 **6** ~ **10** にもっとも適切なものを、下の解答群からそれぞれ一つずつ選び、番号で答えなさい。

解答群

- | | | | |
|---------|----------|---------|----------|
| [1] 摂津職 | [2] 国造 | [3] 大宰府 | [4] 豪族 |
| [5] 50 | [6] 公営田 | [7] 100 | [8] 鎮西探題 |
| [9] 荘園 | [10] 口分田 | | |

Ⅱ

次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

足利義政は、応仁の乱後、京都に山荘をつくり、そこに義満にならって [11] を建てた。この時期の文化は、この山荘に象徴されることから [12] と呼ばれる。この文化は、 [13] の精神にもとづく簡素さと、伝統文化の幽玄・侘を精神的な基調としていた。東求堂同仁齋にみられる [14] は、近代の和風住宅の原型となった。この様式の住宅や寺院には、 [13] の精神で統一された庭園がつくられた。その代表的なものが、岩石と砂利を組み合わせる象徴的な自然をつくり出した [15] で、龍安寺・大徳寺大仙院などの庭園が有名である。

新しい住宅様式の成立は、座敷の装飾をさかんにし、掛軸・襖絵などの絵画、床の間を飾る生花・工芸品をいっそう発展させた。

水墨画では、遣明船で明に渡り、作画技術を学んだ [16] が、帰国後、禅画の制約を乗り越えた日本的な水墨画様式を創造した。

日本の伝統文化を代表する茶道（茶の湯）や [17] の基礎も、この時代につくられた。茶の湯では、 [18] が出来て、茶と [13] の精神の統一を主張し、茶室で心の静けさを求める [19] を創出した。

また、民衆の地位の向上により、武家や公家だけでなく、民衆が参加し楽しむ文化も生まれた。より素朴で娯楽性の強い能や、風刺性の強い喜劇である [20] が、とくに民衆にもてはやされた。

問1 文章中の空欄 [11] ～ [15] にもっとも適切なものを、下の解答群からそれぞれ一つずつ選び、番号で答えなさい。

解答群

- | | | | |
|----------|----------|---------|--------|
| [1] 枯山水 | [2] 北山文化 | [3] 銀閣 | [4] 金閣 |
| [5] 東山文化 | [6] 書院造 | [7] 寝殿造 | [8] 禅 |
| [9] 儒教 | [10] 床の間 | | |

問2 文章中の空欄 16 ～ 20 にもっとも適切なものを、下の解答群からそれぞれ一つずつ選び、番号で答えなさい。

解答群

- | | | | |
|----------|--------------|--------|----------|
| [1] 大和絵 | [2] 狩野正信 | [3] 雪舟 | [4] 狂言 |
| [5] 風流踊り | [6] 侘茶 | [7] 煎茶 | [8] 村田珠光 |
| [9] 千利休 | [10] 花道 (生花) | | |

Ⅲ

次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

朝幕協調の影響から、諸大名が和歌の指導を公家から受けたように、和歌は武士にもさかんになった。元禄期では、和歌以外の文学は上方の町人文芸が中心で、**21**・**22**・**23**がその代表であった。

21は大坂の町人で、初め西山宗因に学んで談林俳諧で注目を集め、やがて**24**と呼ばれる小説に転じ、現実の世相や風俗を背景に、人びとが愛欲や金銭に執着しながら、みずからの才覚で生き抜く姿を描き、文学に新しい世界を開いた。

22は伊賀の出身で、奇抜な趣向をねらう談林俳諧に対し、さび・かるみで示される幽玄閑寂の正風俳諧を確立し、自然と人間を鋭くみつめて、**25**などの紀行文を著した。

武士の出身であった**23**は、現実の社会や歴史に題材を求め、義理と人情の板挟みに悩む人びとの姿を、人形浄瑠璃や歌舞伎の脚本によって描いた。

23の作品は**26**らによって語られて民衆の共感呼んだ。

この頃、歌舞伎も民衆の演劇として発達した。歌舞伎は江戸・上方に常設の芝居小屋がおかれ、江戸に勇壮な演技（荒事）で好評を得た初代**27**，上方に恋愛劇（和事）を得意とする**28**，女形の代表とされる芳沢あやめらの名優が出た。

美術では、上方の有力町人を中心に、寛永期の文化を受け継いで、いちだんと洗練された作品が生み出された。

江戸では、**29**が**30**の版画を始め、美人・役者などに画題を求めて都市の風俗を描き、安価に入手できることもあって、大きな人気を得た。

問1 文章中の空欄**21**にもっとも適切なものを、下の解答群から一つ選び、番号で答えなさい。

解答群

[1] 上田秋成

[2] 曲亭馬琴

[3] 井原西鶴

[4] 式亭三馬

問2 文章中の空欄 **22** にもっとも適切なものを、下の解答群から一つ選び、番号で答えなさい。

解答群

- [1] 与謝蕪村 [2] 松尾芭蕉 [3] 小林一茶 [4] 松永貞徳

問3 文章中の空欄 **23** にもっとも適切なものを、下の解答群から一つ選び、番号で答えなさい。

解答群

- [1] 近松門左衛門 [2] 河竹黙阿弥 [3] 鶴屋南北
[4] 竹田出雲

問4 文章中の空欄 **24** にもっとも適切なものを、下の解答群から一つ選び、番号で答えなさい。

解答群

- [1] 読本 [2] 人情本 [3] 洒落本 [4] 浮世草子

問5 文章中の空欄 **25** にもっとも適切なものを、下の解答群から一つ選び、番号で答えなさい。

解答群

- [1] 『犬筑波集』 [2] 『海道記』 [3] 『奥の細道』
[4] 『東関紀行』

問6 文章中の空欄 **26** にもっとも適切なものを、下の解答群から一つ選び、番号で答えなさい。

解答群

- [1] 竹本義太夫 [2] 塙保己一 [3] 辰松八郎兵衛
[4] 三遊亭円朝

問7 文章中の空欄 **27** にもっとも適切なものを、下の解答群から一つ選び、番号で答えなさい。

解答群

- [1] 松本幸四郎 [2] 尾上菊五郎 [3] 市川左団次
[4] 市川団十郎

問8 文章中の空欄 **28** にもっとも適切なものを、下の解答群から一つ選び、番号で答えなさい。

解答群

- [1] 小山内薫 [2] 坂田藤十郎 [3] 中村歌右衛門
[4] 川上音二郎

問9 文章中の空欄 **29** にもっとも適切なものを、下の解答群から一つ選び、番号で答えなさい。

解答群

- [1] 菱川師宣 [2] 葛飾北斎 [3] 円山応挙 [4] 鈴木春信

問10 文章中の空欄 30 にもっとも適切なものを、下の解答群から一つ選び、番号で答えなさい。

解答群

[1] 文人画

[2] 合巻

[3] 浮世絵

[4] 水墨画

IV

次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

田沼意次が退いた翌1787（天明7）年5月、江戸・大坂など全国30余りの主要都市で打ちこわしがあいついでおこった（天明の打ちこわし）。なかでも江戸の打ちこわしは激しいもので、市中の米屋などが多数襲われ、幕府に強い衝撃を与えた。こうした中で、11代将軍 [31] の補佐として老中に就任したのが [32] である。

[32] は国内外の危機がせまるのを感じとって田沼時代の政策を改め、幕政の改革に着手した。飢饉で危機におちいった農村再興によって幕府財政基盤を復旧し、打ちこわしを受けた江戸の治安問題を解決し、ロシアを中心とする外国勢力に対応するための諸政策を実行していった。これら [32] による改革政治を [33] と呼ぶ。

改革政治を進める幕府役人や幕領代官などを担う旗本・御家人たちの生活安定のために、[32] は [34] を出して米の売却などを扱う [35] に貸金を放棄させた。そのうえで旗本たちに武芸奨励を命じ、ついで [36] を発した。[37] を正学とし、1790（寛政2）年には [38] の学問所で [37] 以外の講義や研究を禁じ、学術試験をおこなって人材登用につなげた。林家当主に人材が得られなかったことから、儒官に [39] ・尾藤二洲・岡田寒泉を任じた。学問所は7年後に官立に改められ、[40] と呼ばれた。

問1 文章中の空欄 [31] にもっとも適切なものを、下の解答群から一つ選び、番号で答えなさい。

解答群

- [1] 徳川綱吉 [2] 徳川家斉 [3] 徳川吉宗 [4] 徳川家重

問2 文章中の空欄 [32] にもっとも適切なものを、下の解答群から一つ選び、番号で答えなさい。

解答群

- [1] 水野忠邦 [2] 柳沢吉保 [3] 大岡忠相 [4] 松平定信

問3 文章中の空欄 **33** にもっとも適切なものを、下の解答群から一つ選び、番号で答えなさい。

解答群

- [1] 寛政の改革 [2] 正徳の政治 [3] 天保の改革
[4] 享保の改革

問4 文章中の空欄 **34** にもっとも適切なものを、下の解答群から一つ選び、番号で答えなさい。

解答群

- [1] 服忌令 [2] 上知令 [3] 棄捐令 [4] 人掃令

問5 文章中の空欄 **35** にもっとも適切なものを、下の解答群から一つ選び、番号で答えなさい。

解答群

- [1] 名主 [2] 仲買 [3] 札差 [4] 両替商

問6 文章中の空欄 **36** にもっとも適切なものを、下の解答群から一つ選び、番号で答えなさい。

解答群

- [1] 禁教令 [2] 武家諸法度 [3] 五箇条の誓文
[4] 寛政異学の禁

問7 文章中の空欄 **37** にもっとも適切なものを、下の解答群から一つ選び、番号で答えなさい。

解答群

- [1] 心学 [2] 朱子学 [3] 陽明学 [4] 水戸学

問8 文章中の空欄 **38** にもっとも適切なものを、下の解答群から一つ選び、番号で答えなさい。

解答群

- [1] 懐徳堂 [2] 湯島聖堂 [3] 咸宜園 [4] 古義堂

問9 文章中の空欄 **39** にもっとも適切なものを、下の解答群から一つ選び、番号で答えなさい。

解答群

- [1] 海保青陵 [2] 平田篤胤 [3] 柴野栗山 [4] 荻生徂徠

問10 文章中の空欄 **40** にもっとも適切なものを、下の解答群から一つ選び、番号で答えなさい。

解答群

- [1] 蕃書調所 [2] 開成所 [3] 花島教場
[4] 昌平坂学問所

V

次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

高杉晋作・桂小五郎らの長州藩尊攘派も、下関で海外勢力に惨敗し⁽¹⁾、ついに攘夷の不可能を悟った。いったんは幕府に屈伏した長州藩だが、高杉らは先に組織した奇兵隊を率い、1864（元治元）年末に兵をあげて藩の主導権を保守派から奪い返し、領内の豪農や村役人と結んで、藩論を恭順から倒幕へと転換させ、イギリスに接近して [41] らの指導のもとに軍事力の強化につとめた。

幕府は長州藩に対して、長州征討（第2次）を宣言したが、すでに開国進取に転じていた薩摩藩は、ひそかに長州藩を支持する態度をとった。土佐藩出身の [42] らの仲介⁽²⁾で薩摩藩は長州藩と軍事同盟の密約を結び、反幕府の態度を固めた。このため、第2次長州征討の戦況は幕府軍に不利に展開し、幕府はまもなく大坂城中に出陣中の将軍 [43] の急死を理由に戦闘を中止した。

将軍 [43] のあと15代将軍となった徳川慶喜⁽³⁾は、[44] の援助のもとに幕政の立て直しにつとめた。しかし1867（慶応3）年、前年に同盟を結んだ薩長両藩は、ついに武力倒幕を決意した。これに対し土佐藩は薩長とは違う立場をとり⁽⁴⁾、藩士の後藤象二郎と [42] とが前藩主の [45] を通して将軍徳川慶喜に、倒幕派の機先を制して政権の返還を勧めた。慶喜もこの策を受け入れ、ついに10月14日、[46] の上表を提出した。

問1 文章中の空欄 [41] ～ [46] にもっとも適切なものを、下の解答群からそれぞれ一つずつ選び、番号で答えなさい。

解答群

- | | | |
|---------------|----------|----------|
| [1] 大政奉還 | [2] フランス | [3] 坂本龍馬 |
| [4] 西郷隆盛 | [5] 徳川家茂 | [6] イギリス |
| [7] 大村益次郎 | [8] 版籍奉還 | [9] 徳川斉彬 |
| [10] 山内豊信（容堂） | | |

問2 下線部(1)で長州藩が惨敗した相手国でない国はどこか。もっとも適切なものを、下の解答群から一つ選び、番号で答えなさい。 [47]

解答群

- | | | | |
|----------|----------|---------|----------|
| [1] アメリカ | [2] イギリス | [3] ドイツ | [4] オランダ |
|----------|----------|---------|----------|

問3 下線部(2)の **42** 以外に仲介した人物は誰か。もっとも適切なものを、下の解答群から一つ選び、番号で答えなさい。 **48**

解答群

- [1] 勝海舟 [2] 伊藤博文 [3] 中岡慎太郎 [4] 近藤勇

問4 下線部(3)の人物は、将軍に就任する前、幕府よりどのような役に任命されていたか。もっとも適切なものを、下の解答群から一つ選び、番号で答えなさい。 **49**

解答群

- [1] 議定 [2] 将軍後見職 [3] 参与 [4] 京都守護職

問5 下線部(4)の土佐藩がとった立場を何というか。もっとも適切なものを、下の解答群から一つ選び、番号で答えなさい。 **50**

解答群

- [1] 尊王攘夷論 [2] 国権論 [3] 征韓論 [4] 公武合体論